Sr. Kobayashi R. Galvão
日伯新聞
伯國聖市マエストロ・カルチン街二〇九
ヴエルゲイロ街（二五八）
發行所日伯新聞社
本紙定價年弗ミル
外國郵税共百ミル

國府敗戰を自認

廣濟、馬廻嶺共に陷落
漢口死守の豪語空し
國民欺瞞の宣傳遂に暴露

（上海七日同盟）武漢防衛外廓陣地のうち最重要地點たる江北廣濟と江南馬廻嶺の陷落は支那軍最高當局をして狼狽失望落膽せしめ、事實の前には國民欺瞞の宣傳も効果なきを知り、漢口當局も遂に六日午後「支那軍は最後の努力を拂つて廣濟を守備せんとしたが遂に退却の已むなきに到れり、又馬廻嶺方面も豫期以上の强壓を受けたるためこれを放棄し退却中なり」と敗戰を自認する悲痛なる發表をなすに至つた

從來支那軍當局は廣濟及び馬廻嶺兩地を武漢防衛要地なりと宣傳し、一般民衆に對しても若し廣濟を日本軍の手中に委ねれば
一、廣濟から武漢へ直通する街道により日軍進擊は著しく容易となる
二、武穴、田家鎮などの揚子江岸機雷敷設地はその背後を脅かされ日本海軍の江上進擊を容易ならしめる
又若し馬廻嶺を日軍に奪はれゝば
一、武寧、修水を經て湖南省に入る街道により日本軍の粤漢鐵道切斷が容易となる
以上の理由を以てこの兩地は如何なる犠牲を拂つても死守せねばならぬと繰返し宣傳して來た、然るに漢口當局と一般民衆の期待は余りにも早く裏切られた、陷落前の緊張に反比例する深刻なる落膽振りが見受けられ六日當地外人側への來電によれば今や武漢三鎖は深刻なる憂慮に閉ざされてるといはれる

【廣濟八日同盟】廣濟は漢口防禦の第一陣といはれたゞけに皇軍の廣濟占領は第二防禦壁といはれる春、き水を守備する敵に非常な衝動を與へ既に敵は混亂狀態を呈してゐる

【廣濟八日同盟】江上戰線部隊は昨日に引續き熱砂を蹴つて廣濟西方街道を驀進、所在の敵を撃破しつゝ、本八日朝粹口廟より貝嶺まで余すところ僅かに二キロである

【九江七日同盟】六日午後廣濟を占領した、我が軍は間髪を入れず雪崩を打つて敗走する敵大軍を西方に向け壓迫猛追擊中、廣濟攻撃で敵に與へた損害は頗る尨大で殆んど大部分の敵部隊を損傷せしめてをり鹵獲馬匹のみにても數百頭の多數に及んでゐる

【南京七日同盟】殘暴を衝いて行動を起した我が武漢攻略軍は揚子江を中心に南北沿線三百哩に亘つて張り廻らされた二重三重の大要害線を隨所に切斷し一路漢口に向つて驀進を續けてゐる、即ち北方地區に方では早くも河南省南部の固始に突入する一方湖北省内に進擊せる部隊は同日要衝廣濟を陥れ漢口にまで餘すところ直線距離三十餘里に迫つた、更に江南戰線に於ては瑞昌西方に進出した他南北の外廓據點馬廻嶺を抜き德安の占領も遂ぐである、かくて蔣介石の堅壘を豪語せる武漢防衛外線は脆くも崩れ、打ち續く敗戰に士氣頓に沮喪、武漢防衛線態形は未曾有の大混亂に陥んとする形勢となつた

敵の第一陣足下に
第二陣に猛然肉迫
武漢の防衛外線次々崩壞

【廣濟六日同盟】大別山系の横斷に成功、六日午後五時半遂に廣濟を屠り廣濟平原の一角に日章旗を押進めた我若松佐野、長谷川の各部隊は更に廣濟を中心に西南方地區に向つて敗敵を壓迫しつゝあるが廣濟占領の戰略的意義は極めて重大なるものがある、即ち廣濟、き水の第二防禦線は支那軍に極めて不利な狀況となり武漢防衛の外廓陣地は次々に蹂躙され、皇軍の神速果敢な行動の前には次第に抵抗の力を失ふものと見られるに至つた

【南京七日同盟】中支軍發表七月下旬宿松、黄梅附近の江北地區に進出せる我が軍はその西北方山地を占據せる徐源泉中央軍及び廣西軍十數個師團に四キロの地に迫る恭牛地の敵陣地を猛攻中である、又葉家集の北方に進出した長瀧部隊などは五日午後八時葉家集西方十キロの水河集を奪ひ一帯の山嶽陣地に對し我が右翼部隊は六日朝より果敢な攻撃を開始し正午過ぎには葉家集にあつた我が有力部隊は西方に向け六日午前十時三十五分には掌家集を去る八キロの老周家附近に出で、敵を大別山々系内に壓迫擊退せり、次いで我が軍は急遽鋒を西方に轉じ八月三十日より廣濟に向ひ前進を開始し重壘積行中なり、我が軍の占領せる山嶽地帯を利用して堅固な數千の陣地を攻略し、頑强に抵抗せる優勢なる敵に連續して夜襲、拂曉攻撃を反覆つて一週間に亘り江南の惨敗と相俟つて前線果敢な猛攻を加へ一大動搖を生じつゝあり

この山嶽地帯の突破によりき州、き水の第二防禦線は支那軍に極めて不利な狀況となり武漢防衛の外廓陣地は次々に蹂躙され、皇軍の神速果敢な行動の前には次第に抵抗の力を失ふものと見られるに至つた

敵山嶽陣地を突破
皇軍、葉家集に肉迫
大別山麓を一路西進

【葉家集八日同盟】葉家集西方富金山、華烟山、東南山麓六日は早朝その前面の嘆口塹の堅陣に鉄火を集中して敵に興へる一方黎家集にあつた我が有力部隊は西方に向け六日午前十時三十五分には黎家集を去る八キロの老周家附近に出で、敵を大別山々系の山麓に滑ひ一路西進しつゝある

【南京八日同盟】中支軍發表九月二日夕葉家集南方史河の濁流を渡河前進せる我が部隊は富金山、華烟山などの嶮峻に據れる十數個師の頑敵に對し猛攻を繼續すること既に六日、逐次これを奪取しつゝ七日夕迄に捕虜せる我が部隊は直ちに追擊戰に移り七日午後四時三十分頃固始西方十二キロの山河を渡河、光州道を西に驀進中、七日空中偵察によれば光州東方十キロ附近並に北方地區一帶に亘り堅固な敵陣地が構築されてゐる

【盧州八日同盟】固始古潢部隊と呼應し敵の退路を遮斷す隊の一部は直ちに追擊戰に移り七日午後四時三十分頃固始西方十二キロの山河を渡河、光州道を西に驀進中、七日空中偵察によれば光州東方十キロ附近並に北方地區一帶に亘り堅固な敵陣地が構築されてゐる

【盧州七日同盟】固始古潢部隊の一部は直ちに追擊戰に移り七日午後四時三十分頃固始西方十二キロの山河を渡河、光州道を西に驀進中、七日空中偵察によれば光州東方十キロ附近並に北方地區一帶に亘り堅固な敵陣地が構築されてゐる

海空軍引續き
長江沿岸猛爆
敵の三機を撃墜

【上海八日同盟】艦隊報道部は南岸敵陣地を制壓しつゝ掃海前進し、昨七日海軍航空部隊は陸軍作戰に全面的協力をなし前面の敵を攻撃せり
一、廣濟西方地區に於て敗走兵貨物自動車群を反覆爆撃し、多大の損害を與へたり
二、漕家鎮附近の敵集團部隊を爆撃、これに潰滅的損害を與へ軍需品集積所をも爆破せり
三、き水附近集團部隊に對し徹底的爆撃をなし多大の損害を與へたり
四、瑞昌西北地區に於て敵軍砲、野砲陣地及び集團部隊に對し終日反覆爆撃を敢行したれを制壓せり
五、昨七日午前九江上流に來襲せる敵重爆六機を追擊せる我戰闘機は三機を撃墜

我が驚異的進擊に
敵の士氣全く喪失
今度は戰區督察團を派遣

【香港七日同盟】漢口來電によれば軍事委員會は我が漢口攻略部隊の驚異的進擊に伴ひ支那軍全線將兵の士氣著しく弛緩しつゝある現狀に狼狽し近く中央委員參政會常務員、監察院委員合同の戰區督察團を全線に派遣軍規の肅清を圖ることゝなつたが、これによつて見るも漢口防衛軍の潰亂振りが看取される

戰區を無斷で飛翔
奇怪な歐亞十七號
我方敵機と認め擊墜

【南京七日同盟】中支軍發表去る六月三日武漢征空中の我が陸軍飛行隊は午後四時頃大型飛行機を認め、斷雲の間にこれを追翔し午後四時武漢西南方約四五キロ上空に於てこれを撃墜し後右は歐亞十七號なることを認識せり、而して我が方に於て右飛行機の行動に關し豫め通知を受けて居らざるにつき軍用機と判斷せるものたるんか、なほ詳細調査中なり

【東京八日同盟】支那旅客機（省發表と同趣）

支那旅客機と雖も
絶對に容赦出來ぬ
大本營海軍部の表明

【東京八日同盟】支那旅客機の飛行に關しては八月三日我が方は聲明を發表して豫め通知なきときは敵機と認めて處置する旨を闡明してゐるから、責任は戰區内を無斷で飛行する飛行機にあるといはねばならない

【南京七日同盟】中支軍發表は當然であつて、漢口は勿論今次の作戰の中心であるからこの附近を飛行する飛行機を認めた我が軍がこれを敵機と見做して時を移さずこれを攻撃したのは當然の措置であるといへる、右飛行機を敵機と見做すことは當然であつて、漢口は勿論今次の作戰の中心であるからこの附近を飛行する飛行機を認めた我が軍がこれを敵機と見做して時を移さずこれを攻撃したのは當然の措置であるといへる、右は聲明を發表して豫め通知なきときは敵機と認めて處置する旨を闡明してゐるから、責任は戰區内を無斷で飛行する飛行機にあるといはねばならない

【東京八日同盟】支那旅客機の飛行に對し安全を保證する能はざる旨を再確認し、我が作戰地域に支那飛行機の飛來せざることが不祥事避の絶對條件なる旨を軍宛て中外に闡明した

そも〳〵我が飛行機の行動する地域に於ては支那旅客機の飛行に對しその安全を保證する能はざることは九月三日外務省より帝國政府の見解として發表せられたるところにして、右は空中に於ては旅客機と軍用機との識別極めて困難なこと、支那旅客機は從來屢々我が方を攻撃偵察したること並に旅客機と雖もその儘軍用に供し得ることなどに鑑み當然の事なりと認む、帝國當局は勿論支那旅客機を故意に攻撃する意志なきも過去二回の經驗により旅客機と軍用機とを別殆

【東京八日同盟】支那旅客機の飛行に對し安全を保證する能はざる旨を再確認し、我が作戰地域に支那飛行機の飛來せざることが不祥事避の絶對條件なる旨を軍宛て中外に闡明した

そも〳〵我が飛行機の行動する地域に於ては支那旅客機の飛行に對しその安全を保證する能はざることは九月三日外務省より帝國政府の見解として發表せられたるところにして、右は空中に於ては旅客機と軍用機との識別極めて困難なこと、支那旅客機は從來屢々我が方を攻撃偵察したること並に旅客機と雖もその儘軍用に供し得ることなどに鑑み當然の事なりと認む、帝國當局は勿論支那旅客機を故意に攻撃する意志なきも過去二回の經驗により旅客機と軍用機とを別殆

我が新鋭大兵團
續々太沽へ上陸
敵の虚構宣傳完全に粉碎

【北京八日同盟】七日太沽に上陸した我新鋭諸部隊始め今後引續き上陸さるべき新鋭各部隊の到着は漢口作戰及び張鼓峯事件などによつて北支の敵を大別山々系内に壓迫擊退し日本は

【北京八日同盟】七日太沽に上陸した我新鋭諸部隊始め今後引續き上陸さるべき新鋭各部隊の到着は漢口作戰及び張鼓峯事件などによつて北支の敵を大別山々系内に壓迫擊退し日本は

【北京七日同盟】北支軍發表によれば徹底的摯支膺懲の必要に基き北支軍を增强する今回新鋭大兵團が内地より

【北京七日同盟】北支軍發表によれば徹底的摯支膺懲の必要に基き北支軍を增强する今回新鋭大兵團が内地より

雄躍上陸大陸最初の夢を結んだ精鋭大兵團の一部○○、○○兩部隊は八日朝から太古驛で軍馬、戰車、自動車その他新鋭武器多數を積込み

を斷乎挫折せしめた

【北京七日同盟】北支軍發表によれば徹底的摯支膺懲の必要に基き北支軍を增强する今回新鋭大兵團が内地より

天津の租界問題
友好的會談で好轉
外務省スポークスマン語る

【東京八月日同盟】外務省スポークスマンは天津租界問題に關し七日外人記者團との會見に於て左の如く答へた

未だ公式に發表の時期に達せざるも余の個人的印象では在天津日本當局と米英佛日本總領事側との友好的會談により問題は圓滿に解決をしさうに思はれる、從つて英佛租界から日本商社が引き揚げる必要はなくなるのではないかと考へてゐる

權益保全には先づ
對蔣態度を改めよ
東日、第三國側に一矢

【七日の東京】日々は漢口の外國權益保全は

【東京八日同盟】外務省スポークスマンは天津租界問題に關し七日外人記者團との會見に於て左の如く答へた

未だ公式に發表の時期に達せざるも余の個人的印象では在天津日本當局と米英佛日本總領事側との友好的會談により問題は圓滿に解決をしさうに思はれる、從つて英佛租界から日本商社が引き揚げる必要はなくなるのではないかと考へてゐる

駐日英大使
外相と會談

【東京八日同盟】駐日英國大使は八日午後四時外務官邸に宇垣外相を訪問、二時間に亘つて在支英國權益をめぐる懸案に關し會談を遂げた、會談内容は前回までに比し格別の發表はないものと觀測され、英國側の認識の是正されない限り解決は當分期待されないものと見られる

日伯漫談

須田町人

女房と疊は新らしい方がいゝなんて、日本ぢやよく下々の方では女房を取り替へたりしますが、莫ブラジルではドッコイそいつはなりませんなあ、一度カーザして

))))正式の(((女房　として居出たが最後、品物ぢやあるまいしこれを取替へるなんてことは出來ません、どうも家の嬶やいくら嫌ひな女房でも、運よく眼をつむつてあの世へ旅立してくれんことにやちぢかりやきやあがる、一ついゝのと取り替えやうか知らんなど、日本流に考へて、家に合はぬ出てらせろとばかり三下り半を叩きつけておん出し、後へ若けえのを引張り込んでネチネチやつてましても、さてイザとなるとそいつは決して出る所へ出してもモノを云ひませんなあ、でえ一莫ぢ

次の女房はもらへませんや此所んところはお客様方餘程ハッキリ呑込んで居なさらぬと間違ひますぜ、まあ一つ世帯を持つてみて、イケなければ叩き出すまでだなんて日本流は絶對に通りませんや、何時かも申上げましたやうに

))))財産の半分　は女房のものでしょ居ていかん、まあそう云はすに一揆呑めやと亭主詰もなくヘタバラされてしまひまさあ、こんな譯で正式の女房をおん出さうとしたすと忽ち財産の半分を

))))棒に振られ　ぼなりまして、双方で嫌ひで嫌ひでたまらず一緒に居るのはとても我慢が出來ないといふ場合は、莫だつてセパラツンと云ふのがあつて別居しますなあ、おい〳〵チョッ〳〵……チョッと待つた、何も出て行けと云つてる譯ぢやないよ、出て行かれるやうなことがあつちや困ると云つてるんぢやないか、おめえ此頃どうもカンがこうじて居ていかん、まあそう云はすに一揆呑めやと亭主詰もなくヘタバラされてしまひまさあ、こんな譯で正式の女房をおん出さうとしたすと忽ち財産の半分を

))))棒に振られ　ぼなりまして、双方で嫌ひで嫌ひでたまらず

))))月々扶助料　を拂はにやなりません、それで女房の取り前が消えるかと申しますと決して消えませんなあ、矢張り女だけに萬事が執念深く出來てまさあ、そりやまあその日稼ぎの熊さん八さんの場合は、出て行け、出て行かいでさ、と日本流の女房取替えやら亭主持替は出來ますが、物の十アルケルスも土地を持つてますと、もうイケませんなあ、それなら妾手かけの方はどうかと申しますと、これがブラジルでは廚る大ビラでごめしてねえ、日本のように黒板塀に見越しの松、妾やとは三毛猫を一匹つけとくなんてそんなケチなもんぢやごめえません、堂々たる構へをして召使もふんだんにおいてどちらが本宅やらどちらが妾宅やら判らぬやうな恰好をしてます、何しろ女房の取替えられない國ですから其所にはそれ

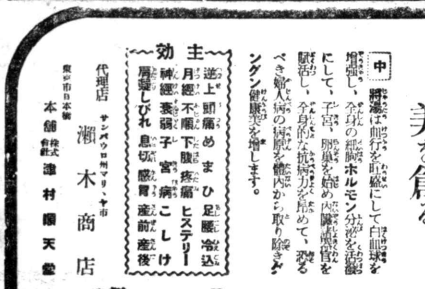
))))拔け(道が出(　来やうと云ふ譯でさ、だが、日本人にや到底そこまで露骨にやようやりませんなあ、變な云ひ方ですが、其所まで財布がふくれて居ませんよ

チンタは
Pelikan
GÜNTHER WAGNER LTD.
日本人代理店 日伯社

年毎に好評!!
又素晴らしく優美な一九三九年度の
フォリンニヤ
が皆様の御用命をお待ちして居ります
御注文は只今から直接本社又は出張員へ
美麗、圖案優秀、印刷鮮明
日伯社營業部

寶石商
カーザ・カストロ
總領事館、ブラジル拓植組合、海外興業會社、各地小學校并に運動團體より御買求めの榮を賜る

Predio Martinelli 下
寫眞機 ‥ 斬新メガネ
其他材料在庫豊富、日本人の方々に信用ある店、御用命の程……



逆上・頭痛・めまひ・足腰冷込・月經不順・下腹痛・癪・ヒステリー・神經衰弱・子宮病・こしけ・冷感・しびれ・息切・腰痛・產前產後
主効
代理店 サンパウロ州マリー・ナ市 瀨木商店
販賣元 日本橋 株式會社 瀨村順天堂

第三國の援府援助

皇軍の武漢攻略戰は着々進捗し今や漢口を去る四五十里の地點にまで進出した、蔣介石もすでに到底實力に於て漢口放棄の已むを得ざるを知りながら、なほ頑强なる抵抗を試み皇軍の進擊を沮んでゐるが、蔣政權にとつて漢口の放棄は中央政權としての資格喪失を意味するものなるだけ、執拗なる抵抗も無理からぬ次第である、從つて本攻略戰に參加してゐる皇軍の苦辛亦言語に絶するものあり、銃後の國民たるものは內に在ると外に在るとを問はず前線將兵諸士の勞苦を偲び、帝國の偉業完成のため凡ゆる犧牲を忍び艱難に耐える覺悟を有つ要あること素より云ふまでもない

東京並に現地よりの情報によれば事變突發以來機會ある毎に我が行動を妨害して來た英國は、以前に見られた程積極的ではないが猶依然として嫌がらせ行爲を敢てしてゐると云ふ、例へば漢口に於て英租界の入口に强固なる防備を施こしめ鐵藏機關銃陣地の構築を許容したり、現に進行中の日英會談に於て揚子江の自由航行權を要求したりしてゐるのは正しくその適例であつて、前者は去る五日我が外務當局が各國に通告した中立條件に挑戰するもの、後者に在つては蔣政權の長江魚雷敷設を不問に附しながら、それが一度皇軍の占領區域となるや忽ち自由航行を要求してゐるもので、皇軍行動に對する英の態度は不可解といふより寧ろ不埒至極と評さねばならないのである、英國が今日に至つてなほ斯かる不當行爲を敢てしてゐる所以のものは、吾らが嘗て言及せる如く長江一帶に誇つた過去の優越的地位の喪失を憂へての結果に外ならないが、芦溝橋事件を機會に極東の事情全く一變した今日、過去の夢を逐ふて援蔣政策を捨てかねてゐることは、英國自體のために採らぬところであつて、若し日本の對英態度が最後の一點に到達せんか英の狼狽亦知るべきのみ、而も斯る事態に到達するに至つては、最早や如何なる申入れを爲すとも我方の考慮は望み得ないであらう

武漢の陷落が且夕に迫つて居る事は動かぬ事實であるが、然らば武漢を捨てゝ蔣政權は如何なる運命を辿るであらうか、蔣は武漢の陷落を豫期しながら今なほ長期抵抗を口にしてゐるが、支那の地理的、經濟的並に政治的態樣からすれば、その勢力の强弱は別として今後も對日抵抗を繼續するは可能であると消息してゐる、即ち支那は條項事柄であり、高度の發達を遂げた文明國の如く一部の障碍によつて全體の機構を杵げず、部分的に切斷してもなほ且つ生活力を有する特異性あるが爲である、殊に蔣が逼入を決した四川はいはゆる天府の地と稱され、一切の人間生活に必要な物資はその一省で產出されると云はれてゐる、從つて皇軍の占領區域が支那總人口の半を占め、文化と經濟力の七割以上に當つてゐては彼自らの實力から云ふので、四川逼入の蔣政權は依然として存在し得ると考へねばならないのである、併しながら不可能で一地方政權に轉すべきは目睫の間に迫つてゐる、帝國又はその後援による支那新政權のために厄介な癌腫をなすことを免れぬところである

此を以て觀れば蔣政權は今後も存續する可能性あるが、帝國の事變目的からすれば之が殲滅は當面の問題であり、從つて殲滅戰は更に引續き行はれるであらう、たゞ玆に留意すべきは蔣の所謂長期抵抗は、第三國の援蔣政策遮斷は帝國の最終目的達成のため、緊急不可缺の手段たることに變りはない

ズデ黨員、警官衝突
情勢又々險惡化す
和協交渉遂に一頓挫

【モラバスカ・オストラバ七日同盟】ズデーテン黨側では附近の住民を動員して抗議運動を開始すると共に代表者としてケルスカナー以下五議員を派遣、チェコ警察と釋放交渉に衝らしめんとした、然るにチェコ側騎馬巡査は之を阻止して群衆を追散さんとし遂に亂鬪となり、ズデーテン黨代表數名は警官に鞭で毆打されその中のマイ議員の如きは顏面及び膝數ケ所に打撲傷を負つた、ズデーテン黨側では直ちに嚴重抗議を發し騎馬巡査の指揮官の免職を要求したが、警察側では單に事情の調査を約したのみで物分れに終り事態は益々紛糾するものと見られるのに端を發し、之に激昂したチェコ政府とズデーテン獨乙黨の交渉好轉が豫想されていたが、獨乙チェコ國境に近い折柄獨乙チェコ國境に近モラバスカ・オストラバで又々ズデーテン黨員とチェコ警官の衝突慶擾事件が發生した、事件はチェコ警察が一名の寢込みを襲ひ武器不法携帶の廉で大量檢擧を行つたのに端を發し、之に激昂したズデーテン獨逸黨情報部はモラバスカ・オストラバ衝突事件勃發七日左の如く發表した

ズデーテン獨逸黨は本日モラバスカ・オストラバで黨所屬議員に對し加へられた暴行事件に鑑みチェコ政府との交渉を打切るの已むなきに至つた、右事件は事態を統制する能力なく最近の新提案の精神に則り交渉を遂行し得ないことを曝露したものに外ならない、こゝに於てチェコ政府に新提案の諸項目を實行する誠意がないことは愈よ明かなことだ

なほフランク議員は不在中のヘンライン黨首の代理としてベネシエ大統領並にランシマン卿と會見情勢の變化に就き通告した

【プラーグ七日同盟】モラバ

ズデ黨果然硬化
交渉打切り通告

チエコ對策發表は
閉會式までお預け
待望のヒ總統宣言書

【ニュールンベルグ六日同盟】アドルフ・ワグナー氏によつて代讀されたヒ總統の宣言書は全文五千語を超える長文で、獨逸國內問題に集中され、チェコ問題には遂に一言ふれなかつた、要旨次の通り

我々は民主政權以前の獨逸各政府の批政の後を受けて營々辛苦の結果遂に今日の偉大なる成果を擧げ得たのである、最近外國方面で五國協定締結の意志ありとの風說が傳へられてゐるが、余はかゝる意向を全然有してない、ナチス政治は經濟建設の分野に於ても素晴しい成果を收め獨逸は今や自給自足の域に達し、獨逸攻擊の武器としての封鎖は今やその意味を失つた、ボルシエビズムの危險は今もなほ世界を脅威してゐるが、これに對抗するものこそ獨伊兩國の理想の結合である最後に余は獨墺合邦の大事業が一滴の血も流さず成就されたことに對し神に感謝の祈りを捧げるものである

【伯林六日同盟】ヒトラー總統が六日ナチス黨大會閉會式の宣言中に何らチェコ問題に言及しなかつたことに就き觀測を下してゐる

黨大會の開會式では過去の業績を檢討し現在關心を集める問題には言及しないのが例であるから、ヒ總統がチェコ問題に言及しなかつたとしても別に怪しむに足りない、ヒ總統は恐らく十二日の閉會式の演說に於て現下の國際諸問題に關する見解を披瀝するだらう

戰爭まで行かず
ズデ問題解決か
交付された新妥協案

【倫敦六日同盟】ズデーテン黨に對するチェコ政府の新妥協案の詳細は六日中には英國政府に到達しないが、政界消息筋の情報によるとチェコ政府は新妥協案に於て次の各原則を承認したものといはれる

一、チェコ內獨乙少數民族に地域的實權の賦與

一、ズデーテン獨乙人に對する政治上の完全な平等權の承認

一、ズデーテン地方に於て獨乙語を國語として使用することを承認

右の新妥協案によつてズデーテン問題も結局戰爭にまで發展することなく解決されるのではないかとの期待を增加してゐる

新提案を尻目に
へ黨首大會出席
チェコ問題大詰め近し

【プラーグ六日同盟】チェコ首相ホツザ氏は六日午前ランシマン卿と會見、引き續き午後官邸にズデーテン黨代表クント、スペコウスキー兩議員の來訪を求め五日の緊急閣議で決定した新妥協案を正式に手交した、同案內容はズデーテン黨側がその審議を終り次第發表される筈であるが、ズデーテン黨の回答は六日中には發せられる模樣はない、新提案手交を尻目に、ヘンライン黨首が同日ナチス黨大會出席のためニュールンベルグに向つた點からして同案に對するズデーテン黨側の肚は既に決つてゐるのではないかとも觀測されるが、黨首不在中にズデーテン黨領袖が自ら責任を取つて同案拒否の態度に出るようなことは先づあまいとも消息通は見てゐる

【ニュールンベルグ六日同盟】ズデーテン獨逸黨首ヘンラインは六日午後アシユからニュールンベルグに到着した、ヘンライン黨首はヒトラー總統の賓客としてナチス黨大會に列席する筈であるが、時の人ヘンライン黨首の來着により一層々々活況をニュールンベルグは愈々活況を呈して來た、同氏は大會開期中チ、エッコ問題に關しヒトラーと重要協議を遂げるものと見られ、十二日の大會終了日までにはチェコ問題につき何らか決定的なニュースがきけるだらうと一般に期待されてゐる

民旅自決を主張
タイムス社說俄然反響

【倫敦七日長谷川特派員發】チェコ問題が微妙な情勢裡にある折柄、タイムス紙が七日の紙上でズデーテン地方の分離を示唆し、恒久的解決を圖るためには民族自決の原則を適用することが肝要な旨提言したゝめ、倫敦外交界に可成りの反響を惹起してゐる、外務省當局はタイムス紙の右社說は全然官邊の意嚮を反映してゐるものではないと釋明したが、四日保守系週刊紙オブザーバーが英國政府の對チェコ政策に疑議を差しはさみ、獨乙軍今回の演習は最初から チェコ政府が國軍を動員したのに對する當然の歸結だと述べ、ズデーテン黨の立場を更に考慮する必要がある旨を强調した直後であり、英國政界の一部に該社說と同樣の意見が可成り有力だとの觀測も行はれてゐる

波蘭陸軍も
大演習擧行

【ワルソー六日同盟】ポーランド陸軍は明七日から十四日まで一週間に亘り秋期大演習を擧行することゝなつた、演習の規模及び場所など一切祕密となつてゐるが、恐らく西南部國境方面で行はれるものと一般に信ぜられ、チェコ問題をめぐる歐洲の空氣が異常の緊張を示してる折柄各方面の注目を惹いてゐる

駐米支那大使
胡適を任命

【香港八日同盟】重慶來電によれば國府は昨七日駐米大使王正廷の後任として胡適を任命した

Ao Esporte Nacional
Rua São Bento 256
Caixa Postal 2446
SÃO PAULO

アテリエル 千田 電話 2-6944 材料 寫眞

運動具なら一切取揃へて、しかも安く買ひ良い
エスポルテ・ナシオナル 日本人創設

駐米支那大使
胡適を任命

洋服の御註文は
寺本洋服店
聖市コンセレイロ フルタード街一五四

東齒科醫院
本院 中央メスキツタ
分院 第二メスキツタ（ヴイラ・ヴエーラ）
マリリヤ驛 中央メスキツタ

青年募集
リオ向トマチ、バタ、作
ミナス州ジユイス・デ・フオーラ市外ベンヒーカ驛
津山兄弟茶園
A. TUYAMA
Est. Bem Fica E.F.C.B.
Minas Geraes

青年急募
身體壯健、仕事リンベイザ、御希望の方は優遇す
サントス市マレシアール・ベーガ・ジウーニヨ十六
遠木

Pensão Nippon
S. Hayashita
R. Bern. de Campos, 407
Campinas
カンピーナス市ベルナルチノ・デ・カンポス街
日本旅館
館主 林田末敏

急募
十七、八歳の洗濯見習の方を求む、委細はサントス市ブラス・クーバス街二七七
オリエンテ洗濯店
電話 七三六二

齒科診療所
日伯齒科醫 ベンザリオ・ボ・アルメイダ
診察時間（自午前八時至午後六時）
納見三千三
マリリア市カンポス
サーレス街六（郵便局上）

御菓子
御祝用並御佛事用其他色々御菓子の御注文に應じます
サントス市アベニーダ ビネイロ・マツシヤード六三五 大下

ソルベツテリーア
讓り度し
場所は一等地、常連客確定、特別の安價にて譲る、誰にも出來る便宜計ります、誰にも出來る利益の多い商賣です
住宅キンタール附き、ソルベツテ製法も敎へます
照會は
Rua Sebastião Pereira, 14
São Paulo

子供蟲下し
茶、カフエー類にて夜に一服
當藥は翌朝に一服し殘りを二日置いて同方法にて服用する
L. O. B. A.
製藥所 Praça Princeza Izabel, 16 São Paulo

料亭 富美の家
聖市タンゲラ街七番
女給募集
電話 二一七六二

大阪商船
發着廣告
日本へ
北米經由 もんてびでお丸 横濱發 九月六日
北米經由 らぷらた丸 横濱着 十月二日
日本より
ブエノスアイレス ぶえのすあいれす丸 神戸發 九月四日
ウルグアイ らぷらた丸 神戸着 十月二四日
サントス 伯剌西爾大阪商船會社 神戸發 八月二一日
リオ 伯剌西爾大阪商船會社 神戸着 九月二四日
詳細は下記弊社代理店へ
聖市 伯剌西爾大阪商船會社出張所
(Soc. de Navegação Osaka do Brasil Ltda.)
Rua Cidade do Toledo, 31 Santos
(Soc. de Navegação Osaka do Brasil Ltda.)
Filial de São Paulo
Rua da Quitanda, 82 São Paulo
Wilson Sons & Co. Ltd.
Avenida Rio Branco, 37
又はリオ

尋人
福岡縣朝倉郡福田村 西田繁
長野縣下伊那郡下川路 牧內功
宮崎縣宮崎市船塚町 平田文子
宮崎縣延岡市岡富 大河原キサ
靜岡縣人 遠藤重吉
四十五歳（及其家族）
右の者現住所承知致度きに付同人又は御存知の向は當館迄御一報相煩度
昭和十三年九月六日
在サンパウロ 帝國總領事館

METROPOLE
Cia. Nacional de Seguros Geraes
Rua Libero Badaró, 346- 9.º andar
S. PAULO

生命、火災、傷害、運送、自動車、電害
當社の生命保險は皆樣方にとつて最も有利に出來て居りその內容取扱ひは近代的法方を取つて居ります
保險積立
金十萬コントス以上
日本人代理人 渡邊久一
サンパウロ・ゴヤス線オンダ ペルデ驛 郵函四五

ブラジル向
家庭常備藥
ゼヒ！一家に一つ
長森聖藥堂地方販賣代理店
カーザ富山
伊藤德太郎
Rua BUENO DE ANDRADE 401
C. P. 4220 - SÃO PAULO
（常盤ホテル前通り先）

Dr. J. de Souza e Silva
Av. Sampaio Vidal, 34C - Marilia
小兒科專門
お子樣の病氣しか診察致しません
ドトール・ジエ・デ・シルヴア・ソーザ
＝マリリア市＝
アベニダ・サンパイオ・ビダル三四C

婦人洋裁家
進出の好機
十年の歷史を持つ老舗、聖市目拔の場所の婦人、子供服店家族靜養の爲譲り度し
位置＝アヴエニーダ・サン・ジヨアン電車交叉點
店＝住宅付、家賃低廉、詳細は左記へ御來談の上
アヴエニーダ・サンジヨアン一三三二

尋人
サントス丸第九回船
昭和四年十二月十二日サントス港着
本籍地佐賀縣東松浦郡湊村大字湊
家長 浦田年雄
ジユイス・デ・フオーラ迄通知すること
Tokio Urata
R. Marechal Deodoro, 61
Juiz de Fora - Minas

DR. RANGEL
Rua Santa Thereza, 19 S. Paulo
國內居住外國人の歸化
伯國に居住してゐる外國人にして法規上の手續きを踏んでゐない者は外國人取締令の發令日より百二十日以內にこの手續きを採つて置かないと國外追放を受けます、聖市サンタ・テレーザ街一九番の事務所にお出下されればこれ歸化の手續き代行もします

第七回全伯邦人陸上競技大会

燦たり優勝旗！
非常時大會の成果

榮冠パウリスタに輝く
壯快極みなき陶酔境
スポーツ報國の大繪巻を展開

邦人陸上界の若人が發剌たる意氣を中外に昂揚すべき第七回全伯陸上競技大會最終日は伯國獨立記念日の七日午後一時より華やかなる入場式によつて開幕した

第一日に比して當日は雨も上り百六十餘名の選手も張り切り、この日邦人陸上界の威容に接せんとする觀衆は二千餘スタンドを埋め盡しなほ溢れるといふ近來めづらしい盛況であつた

各線の誇りを双肩に若き血と力と精魂をつくしコロニヤスポーツ界の躍進を如實に示し體位向上を目指す今大會の使命こそ、非常時下從來にも増して意義深いものがあつた

定刻午後一時、折から奏でる愛國行進曲の音につれて陸聯旗を先頭に六チーム選手、役員が堂々と入場、スタンド前めに整列、坂根總領事の挨拶あり、こゝに晴れの入場式を終り競技はいよ〳〵二時百米決勝

火蓋が切つて落された（百米では二年連覇の島田は惜しくも木村のため百米四分二五秒の邦人最高記録を持つ若松（ソロカバナ）は力なく第三位に落ちたが第一位の田中（バ）が反則でオミットされたため第二位に繰上つた、更に棒高跳では先般の聖州陸聯主催の競技會で三米八〇を跳び本年度のナンバーワンを占めた石田が三米七〇の大會新記録で輕々と

優勝したのは順當、三段では初の大會出場の松原少年（バ）はよく藤澤を押へ一三米六八の大新邦人最高記録で勝つたのは殊勲であつた、槍の牧野は自已の記録五七米八八には及ばなかつたが五六米一二の大會新記録で豫想の如く一人舞台となる、最後の千六百メートル競走はパウリスタ斷然強く、結局一四六點を獲得、二六點の差でノロエステ軍への復讐成り錦繪の優勝旗は牧野主將の手に授與された、記録は次の通り（なほ詳細は土曜版スポーツ欄で報道す）

記録

百米
1木村（バ）一一秒五　2島田（バ）一一秒五3野瀬（バ）4日野（ノ）5渡邊（ノ）6林（ノ）

二百米
1木村（バ）二三秒五（大新、邦人最高）　2島田（バ）二三秒七（大會新記録）3池田（バ）4日野（ノ）5林（ノ）6渡邊（ノ）

四百米
1池田（バ）五三秒二　2田中（バ）五四秒二3大戸（ノ）4百井（ノ）5下迫（ノ）6木南（バ）

千五百米
1石田（ノ）四分二九秒七2若松（ノ）3正岡（バ）4黑本（セ）5杉浦（ノ）

一万米
1小田（ソ）三五分二〇秒二2上杉（ノ）三五分三二秒3上岡（ノ）4御嶽（バ）5高島（ノ）6林（セ）

百十米障碍
1▲島田（バ）一七秒四2木南（バ）一九秒3安永（ノ）4鈴木（セ）5吉崎（バ）6古川（ノ）

千六百米繼走
1パウリスタ（木村、島田、田中、池田）三分三九秒三2ノロエステ三分四四秒二3聖西4聖市近郊5南聖6ソロカバナ

棒高跳
1石田（サ）三米七〇（大會新記録）2池森（サ）三米四〇3森澤（バ）三米四〇4永安（ノ）三米二〇5有馬（ノ）三米二〇6長瀬（サ）三米二〇

三段跳
1松原（バ）一三米六八（大新、邦人最高）2藤澤（サ）一三米四八3宮田（セ）一三米〇〇4長瀬（サ）一二米九六5栗田（ノ）一二米六〇6橋田（ノ）一二米五三

圓盤投
1森本（ノ）三四米七八2牧野兄（バ）三四米五五3牧野弟（バ）三二米四四4玉置（ノ）三一米〇七5巽（セ）三〇米七四6牧野弟（バ）三〇米一三

槍投
1牧野兄（バ）五六米一二（大會新記録）2谷垣（セ）五〇米四二3村崎（バ）四九米一〇4春成（ナ）四八米〇〇5奥山（セ）四七米〇四6石田（サ）四六米七三

各チーム總得點
因に各チームの得點は左の如し
パウリスタ　一四六・〇點
ノロエステ　一二〇・〇點
聖西聯合　五〇・〇點
聖市近郊　四七・五點
ソロカバナ　一九・〇點
南聖聯合　一三・五點

▽……嚴かな表彰式
坂根總領事令孃等表彰孃から賞狀を授與される榮えの勝者、左端は君塚陸聯會長

最終日

▲▲流線型
□…一万に孤軍奮闘のソロ線小田君を木村洋服屋の小母さん一生懸命に應援、彌次曰く「あの聲きいたら小田君ゾーッとして、トタンに一層ピッチ上げるから効果テキ面だわい」とは口が悪い
□…學生聯盟の第二世達及び教育關係者は今日午後五時から大正小學校で澤田大使と懇談する
□…全伯陸競大會も好天に惠まれて無事終了したが、本大會を通じて二つの誤審あつたのは遺憾であつた、競技のレベル向上に伴つて審判のレベルも上げるよう關係者の努力を促す
□…全聖州を感激と興奮のルツボに叩き込んだスポーツ週間は來る十一日の日伯對抗を最後として終幕する
□…邦人選手が多數入會し中には店の品物をチョイ〳〵失敬する不埒者もゐると
□…アラ、クワラ學園長宮坂重一氏は同校兒童が作成した慰問袋を戰線に活躍する將士に送つて貰い度いと本社へ寄託した

今度は日伯對抗だ
確保せよ陸の王座
總勢卅九名各種目の陣容成る
烈々・氣負ひ立つ我選手團

スポーツ週間の最後を飾る大會に堂々入賞した各チームからの精鋭を一粒撰りに撰りすぐつたものばかりで、打倒ノビシモの目標を高らかにかゝげて昨八日より常盤旅館へ合宿猛練習を開始した、邦人側を代表する晴れの選手左の如し

因に日伯對抗當日午後三時から出分間伯林オリムピックで優勝したデンマーク體操選手十八名が特別出場する事となつたので當日はさしも廣大を誇るチエテ競技場は觀衆をもつて埋めつくされる事だらう

▲百米　木村（バ）島田（バ）野瀬（バ）日野（ノ）藤澤（サ補）
▲四百米　峯（サ）池田（バ）田中（バ）大戸（ノ）百井（ノ補）
▲千五百米　田中（バ）石田（ノ）板敷（セ）若松（ソ）黑本（セ補）
▲五千米　小田（ソ）石田（ノ）上杉（ノ）上岡（ノ補）
▲百十米障碍　島田（バ）木南（バ）安長（ノ）石田（サ補）
▲四百米繼走　島田（バ）木村（バ）野瀬（バ）日野（ノ）藤澤（サ補）
▲千六百米繼走　池田（バ）田中（バ）大戸（ノ）南（ノ）峯（サ補）島田（バ補）
▲走高跳　越智（バ）有森（ノ）長安（ノ）宇佐美（ノ補）齋藤（サ補）
▲走巾跳　松原（バ）藤澤（サ）南（ノ）藤平（サ補）
▲三段跳　藤澤（サ）宮田（セ）松原（バ）長瀬（サ補）藤平（サ補）
▲棒高跳　石田（サ）池森（サ）森澤（バ）長瀬（サ補）
▲砲丸投　牧野兄（バ）玉置（ノ）森本（ノ）木村（バ補）
▲圓盤投　森本（ノ）牧野兄（バ）牧野弟（バ）玉置（ノ補）巽（セ補）
▲槍投　牧野（バ）谷垣（セ）村崎（バ）

パウリスタ十二名、ノロエステ十二名、聖西五名聖市近郊七名、ソロカバナ二名、南聖一名合計三十九名の總勢で主將牧野兄副主將石田の超努級揃ひである

外國人の登録……

在伯同胞に御注意！
……並に外國人用鑑識手帖取得に關し
總領事館より告示

過日發布せられた移民法及び同法施行細則の規定により伯國內在住の外國人は總て警察に登錄をなさねばならぬことゝなつたが一般在留同胞は全く去就に迷ふ有樣であるのに鑑み、去六日總領事館では大要次のやうな告示を發表した、尤も本規定は一、目下伯國內に在住せる十一歲以上六十歲未滿の外國人はその手續きに關し聖市法律事務所間に意見の喰違ひを生じ法施行細則の規定に基き伯國內在住の外國人は總て警察に登錄せねばならぬことゝなつたが何分規則自體が非常に廣汎且つ複雜であるので實際上の取扱ひについては未だ明確を缺く點もあるので疑義の點については適宜追報せられることゝなつた

一、登錄の場所に關しては警察內に外國人登錄課が設けられる筈で、奥地で右登錄は所轄の警察に登錄することゝなつてゐる、登錄事項は本人の姓名、國籍、聯業、既婚、未婚の別、年齡、住所及び妻子の姓名等であるなほ登錄は住所變更の都度なさねばならぬ

一、都會地帶に在住する十八歲以上の外國人は登錄の外せねばならぬ、なほ本年の十二月十八日より登錄事務が開始される筈で右期日より起算して向ふ一ケ年以內に登錄せねばならぬ

一、登錄の場所に關しては警察內に外國人登錄課が設けられる筈で、奥地で右登錄は所轄の警察に登錄することゝなつてゐる、登錄事項は本人の姓名、國籍、聯業、既婚、未婚の別、年齡、住所及び妻子の姓名等であるなほ登錄は住所變更の都度なさねばならぬ

一、農村地帶在住者は鑑識手帳取得の義務はないが、外國人商業登記の必要ある者又は被傭者の地位にある者は「外國人用鑑識手帳」を取つて置くこと

一、都會地帶には「外國人用鑑識手帳」が發給される筈であつて、特に必要なき者は、暫く特に必要なき者は、暫く特に必要なき者は、暫く

NIPPAK SHIMBUN

Diario Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXIII — São Paulo — 6.a-feira, 9 de Setembro de 1938 — Num. 1.502

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA

DIRECTOR Masaaki Udihara — GERENTE Alfredo Takeuchi

Redacção — Administração e Officinas
Rua Maestro Cardim, 1109
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 375
Endereço Telegraphico: "Nippak"

SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3923
SÃO PAULO — Brasil

Assignaturas

PARA O BRASIL

Por anno	30$000
Por semestre	16$000
Numero avulso	$500

PARA O EXTERIOR

Por anno	100$000

Annuncios

Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para annuncios nesta folha

Despede-se do Brasil a Missão Catholica Japoneza

Após uma permanencia de quasi dois mezes nesta hospitaleira terra de Santa Cruz, s. excia. o almirante Shinjiro Yamamoto, chefe da Missão Catholica Japoneza, deixou hontem o Rio de Janeiro rumo aos Estados Unidos. A sua visita ao Brasil, foi das mais proveitosas não só para scientificar a gente daqui da verdadeira situação da Igreja Catholica no Japão, como para estreitar cada vez mais os laços de amizade e sympathia que unem os dois grandes paizes. A Missão Yamamoto visitou as principaes cidades dos principaes Estados do Brasil tendo sido alvo, em todos os lugares e em todas as occasiões, das mais significativas homenagens pelo povo e autoridades brasileiros. No dia 5, s. excia. despediu-se de todos os brasileiros, por intermedio do microphone do Departamento de Propaganda, durante a "Hora do Brasil", tendo nessa occasião agradecido a todos, que directa ou indirectamente cooperaram para o bom exito da sua elevada missão.

Acha-se nesta Capital o embaixador do Japão

Entrevista concedida aos representantes da imprensa

O embaixador do Japão sr. S. Sawada

Viajando pelo "Cruzeiro do Sul" chegou hontem ás 8 horas a esta capital, o embaixador do Japão, junto ao governo brasileiro, sr. Setsuzo Sawada. S. excia. que está hospedado no Hotel Esplanada, concedeu hontem ás 10 hs. uma entrevista collectiva aos jornalistas da capital. Estiveram presentes representantes dos jornaes japonezes e das principaes folhas paulistanas.

O embaixador Sawada visita pela terceira vez o grande estado bandeirante durante a sua permanencia de 3 annos e pouco aqui no Brasil.

Tem sido dos mais proficuos, a sua actuação como representante do governo japonez, no incremento das relações nippo-brasileiras, principalmente nos intercambios de ordem commercial.

Pela primeira vez, consta do seu programma de viagem, visitas ao interior do Estado.

S. excia. respondendo a uma pergunta dirigida pelo representante das "Folhas" sobre as finalidades da sua presente visita, disse:

"Estou aqui no Brasil tres annos e meio e essa é a terceira viagem que faço a este grande Estado. Nas duas visitas anteriores, embora grande fosse o meu desejo, não me foi possivel visitar o interior do Estado, pela absoluta falta de tempo.

Desta vez, vim decidido a viajar pelo interior paulista, onde milhares de japonezes são alvos da mais hospitaleira accolhida".

S. excia. fez hontem as visitas protocolares. Uma visita especial foi feita a s. excia, D. Duarte Leopoldo e Silva, arcebispo metropolitano, onde s. excia. o embaixador exteriorizou expressões de agradecimento pela significativa accolhida de que foi alvo a Missão Catholica Japoneza, por occasião da sua visita a esta capital.

Segundo consta do programma, o diplomata japonez seguirá amanhã para o interior de São Paulo.

Sabbado ultimo, a Missão Catholica ofereceu um almoço de despedida, tendo nelle comparecido, autoridades civis e religiosas, como tambem elementos de destaque da Colonia Japoneza.

Regressou o navio-escola "Nippon Marú"

Tokio, 30 - Domei — Chegou a este porto, após uma longa viagem pelos portos norte-americanos, o navio-escola "Nippon Marú" que tinha partido do Japão no mez de maio ultimo levando 33 novos cadetes da marinha.

Segundo declarou o commandante do navio-escola, a embarcação fez o percurso Yokohama, Honolulu, Seatle e vice-versa a titulo de experiencia, utilizando-se quasi que exclusivamente de vela.

O facto de este navio-escola japonez ter viajado mais de 11.000 milhas sem o uso de motor, está despertando admiração em todos os circulos.

O Almirante Yamamoto

A Missão Catholica Japoneza que visitou este Estado e o de Minas Geraes, encontra-se novamente na Capital da Republica. E' ella, como se sabe, chefiada pelo Almirante Yamamoto.

Ao passar pelo Rio, quando de regresso de uma viagem ao norte do Brasil, tive eu a opportunidade de entrar em contacto com essa illustre personalidade do mundo catholico. Comquanto tivesse palestrado ligeiramente com o Almirante, tornei-me um grande admirador desse personagem extremamente sympathico, doptado de uma força de vontade unica de realizar o seu proposito — o de congraçar, com suas missões, os catholicos do universo.

Ao almirante Yamamoto muito devem os catholicos e o povo do Japão em geral.

Batalhador incansavel de seu credo, offerecendo seus recursos intellectuaes e materiaes á propagação de sua religião, é s. excia., poderemos dizer, um dos principaes patronos do catholicismo que hoje em dia, extende seus braços protectores, por todos os recantos do globo, a quem queira nelles se abrigar.

E tendo sido o Almirante, o preceptor do actual Imperador do Nippon, foi quem ministrou á S.M. os primeiros ensinamentos educacionaes que serviram de base aos profundos conhecimentos com que ora, firme e justiceiramente, S.M. guia o Imperio do Sol Nascente, tornando-o admirado e respeitado por todas as nações.

Tive o ensejo e a honra de ter conhecido o almirante Yamamoto, e ainda mais — de ter assistido á sua conferencia, patrocinada pelo embaixador Sawada, e dedicada á colonia japoneza do Rio.

Dessa noite na Embaixada eu não me esqueço, jamais. Apezar de não ter comprehendido toda conferencia, como desejaria, porque foi proferida em idioma japonez, somente um trecho della, porém, que eu entendi, valeu por toda aquella noite, e delle nunca olvido. Eil-o:.

Era o Almirante educador de S.M., então principe herdeiro. S.Magestade era ainda menino. Ministrando-Lhe licções de Educação Moral e Civica, dizia certa occasião o Almirante, ser preciso, o futuro dirigente do Imperio, ter sempre uma conducta correcta, não só por se tratar de uma qualidade imprescindivel ao homem, mas, precipuamente, para dar exemplo aos seus subditos. S.M. concordou plenamente com o mestre.

Bem. Passaram-se annos.

Quando S.M. estava perto de completar sua maioridade, conversando certa vez com o Almirante, este perguntou-Lhe:

— "Porque Vossa Magestade não gosta de fumar?"

Ao que S.M. retorquiu:

— "Ainda não experimentei, pois, não sabe o mestre, que sou menor de idade e a lei que rege o Nippon m'o probibe?..."

O almirante Yamamoto, ante aquellas sábias palavras não soube o que responder, e sorriu embevecido com aquella licção dada ao mestre, e anteviu o esplendoroso porvir do Soberano do Imperio do Nippon.

Mario Miranda
(Bacher. de Direito)

Plano quatriennal para o augmento de producção

Tokio, 4 — Domei — O projecto do plano quatriennal do augmento de producção, que vae constituir a base da organização economica do paiz em tempo de guerra, acaba de ser elaborado, pelo Departamento de Planos e Projectos Nacionaes. Esse projecto será apresentado, dentro em breve ao conselho de Ministros.

O plano quatriennal tem por escopo o incremento rapido da capacidade de producção dos productos de primeira necessidade, pelo bloco economico nippo-mandchú-chinez, após a quéda de Hankow.

O Japão maravilhoso

"Vanitas" uma das mais conceituadas revistas do mundo feminino, publicou o seguinte artigo que aqui transcrevemos:

"O Japão é a terra das flores, das canções, da belleza. Suas paysagens, sua arte, sua sciencia, são louvadas por toda a parte. A delicadeza do seu povo, o encanto de suas mulheres, a cultura geral, collocaram a perola do Oriente na vanguarda dos paizes cultos.

O Japão é pintor, é esculptor, é poeta, é fabricante, e intermediario, é religioso.

O Japão é guerreiro, é amigo da paz, é patriota. A mulher japoneza é hospitaleira, é amorosa, é romantica. O homem japonez é trabalhador, é engenhoso, é sociavel.

Um dos caracteres notaveis do clima japonez é a precisão das suas quatro estações. No Brasil, como em diversas partes do mundo, são muito variaveis, as estações climatericas e muitas vezes o inverno ou o verão demoram o dobro do que marca o calendario, o que não acontece no Japão.

O cyclo annual da primavera começa em Fevereiro com o florescimento das ameixeiras, em Março, das pereiras e pe cegueiros, em Abril, das ce jeiras de fama mundial, e encantam, que deslumb com as suas odorosas fl. Em Maio, o Japão é todo jardim com as suas flores tiplas e lindas: azaléas, cinias, lys, camelias, iri etc.

Mas, falemos um pouc das suas cerejeiras.

Existem mais de cer dades de flores de cere Japão; é considerada flôr ideal e cobrem qua o paiz durante esta est

O estrangeiro que pa dirige nesta estação, principalmente, fica brado com a quantid rejeiras floridas em nuances.

Embora seja o Jap das flores, por excel cerejeiras, pela sua e variedade são as encantam o viajante.

Durante a prima Japão offerece aos se tantes um grande num surpresas com as flo não nos esqueçamos o santemos, dos lindos ci mos que são consider mais bellas flores out como as cerejeiras a bellas flores primaver

Em nenhum paiz d as estações podem offe homem um clima tão quanto estimulante e Japão, principalmente tomno.

E' a estação das estas, além da grand dade são saborosissima

O outomno do Japão poetas o podem tar, e os chrysantemos a porta da poesia fe quando chega o inverno as neves de Dezemb natal em todos os cora

Todo mundo sonha gem ao Japão, á mysterios... das gl dos chrysantemos."

Movimento nacional no Mandchukuo

em pról do engrandecimento do paiz

Hsingking, 5 — Domei — A directoria do "Kiyowakai" ha tempos, nomeou uma commissão encarregada de estudar a situação creada pela mobilização espiritual e material da nação, em correlação com o bloco economico nippo-mandchú.

Transcorrendo, a 16 do vindouro, mais um anniversario da data do reconhecimento do Mandchukuo pelo Nippon, o "Kiyowakai", resolveu iniciar, nesse dia, um grande movimento nacional em pról do engrandecimento da nação, afim de tornar o novo Estado, uma potencia de primeira ordem.

Aquelle partido entende que para o progresso rapido do paiz, vencendo as graves difficuldades do momento, necessario se torna, em primeiro logar, a racionalização da vida popular, enriquecendo os lares dos cidadãos.

Para alcançar esse objectivo, o "Kiyowakai" trabalhará, no sentido de evitar os desperdicios e promover o approveitamento de materiaes abandonados como inuteis. Outras medidas, necessarias para a economia nacional serão preconizadas pelo "Kiyowakai".

九月六日
在サンパウロ
帝國總領事館

告示

外國人ノ登錄及外國人用鑑識手帖（カルテイロ・デ・イデンチダーデ パラ・エストランヂエーロス）所持規則ニ關スル件

本年五月四日附移民法及八月二十日附同法施行細則の規定により伯國內在住の外國人は總て警察に登錄を爲さねばならぬこととなり又都會地帶在住者は右の外「外國人用鑑識手帳」を取得せねばならぬこととなりましたので左に右手續に關する概要を御參考までに發表します尤も本規定は八月二十日から起算して百二十日經過後即ち十月十八日頃から愈々實施せらるゝ筈でありますが何分にも規則自體が非常に廣汎に亘り且つ複雜でありまして所轄官憲に於ても目下實施準備中の趣で實際上の取扱については未だ明確を缺く點もあるやうに認められますから疑義の點については適宜追報することゝ致します

記

一、登錄の必要ある者、登錄期限、登錄場所、登錄事項等

○目下伯國內に在住せる十八歲以上六十歲未滿の外國人は總て男女共登錄の必要があります（移民法第二十八條第三項及細則第百四十七條）

○本年の十二月十八日から登錄事務が開始せらるゝ筈であつて右期日より起算して向ふ一ケ年內に登錄せねばなりません（法第三十一條細則第百四十七條及第二百八十二條）

○十八歲未滿の者は右の年齡に達した時に登錄せねばなりません（細則第百四十八條）

○登錄の場所に關しては警察內に外國人登錄課が設けらるゝ筈でありますが奧地で右登錄課の設けられない處では所轄の警察に登錄することゝなつて居ます（細則第百四十九條）

○登錄事項は本人の姓名、國籍、職業、既婚未婚の別、年齡、住所及妻子供の姓名等である（細則第百四十九條第一）

○登錄と同時に警察では登錄證明書を交付する規定です（細則第百四十九條第二）

○登錄は住所變更の都度なさねばなりません

○本件登錄は稅金は取らない建前になつて居り又登錄せんとする者に對しては誰でも警察に出頭しさへすれば簡單に出來る樣凡ゆる便宜が與へらるゝ事と想像せられますが右は愈々着手の曉でなければ判明致しません

二、「外國人用鑑識手帳」取得の義務ある者、都會地帶と農村地帶の別等

○都會地帶に在住する十八歲以上の外國人は登錄の外に更に「外國人用鑑識手帳」を取らねばなりません（法第二十九條及細則第百三十五條）

○十八歲以上の者の中には女子も含まれて居るや否やとの疑問が生ずるが右の點は法文で明瞭でないし又所轄官憲では職業婦人を除く一般の婦人は必要はないであらうと云ふ樣な解釋を下して居ます右の點は判明の上追報します

○今度の法令では國內を都會地帶と農村地帶とに區別して居て都會地帶とは州の首府と港即ち當州で云へばサンパウロ市とサントス港とを指し右を除く他の地方は總て農村地帶と云ふことになつて居ます

○「外國人用鑑識手帳」は十二月十八日から起算して向ふ一ケ年內に取得する必要がある（法第三十一條）

○都會地帶に在住する外國人は登錄する以前に鑑識手帳を取ることが必要であります（細則第百四十四條）

○農村地帶に在住して居る一般の者は鑑識手帳の義務はないけれ共外國人商業登記の必要ある者又は被傭者の地位にある人は「外國人用鑑識手帳」を取つて置く方が便利であります（細則第百三十九條及第二百四十一條第款）

○都會地帶で「外國人用鑑識手帳」を持たない外國人を雇ふた者は處罰せられます又農村地帶では「外國人用鑑識手帳」か又は「登錄證明書」かを持たない外國人を雇ふた者は同樣處罰せられます（法第六十七條及細則第二百四十一條）

○現在外國人の所持して居る警察發給の普通鑑識手帳は今後は今回新設せられた「外國人用鑑識手帳」が使用せらるゝ樣になれば從來のものは無効になり明年十二月十八日迄しか使へません依て今日鑑識手帳を持つて居る者も新しく「外國人用鑑識手帳」を取らねばならない理です（細則第百五十八條）

○依つて本年の十二月十八日に至つて新しい「外國人用鑑識手帳」の發給さるゝ迄は暫くの間特に必要無き限り普通鑑識手帳の取得は見合はせた方が得策と認められます

○在伯中の外國人にして規定の期間內に登錄しない者は五百ミルの罰金又は國外追放處分に附せられます（細則第二百六十六條）

Empreza Paulista de Construcções e Sorteios

Avenida São Jcão, 437 —:— Telephone 4-5685 —:— Caixa Postal, 2474 —:— SÃO PAULO
Capital a realisar 10.000:000$000 —:—:— Fundo de Garantia 1.000:000$000
AUTORIZADA E FISCALIZADA PELO GOVERNO FEDERAL

聯邦政府認可監督
パウリスタ抽籤貯蓄物品會社
本社 聖市アベニーダ・サン・ジオン四三七 郵函 二四七四 電話 四‖五六八五

◇富者になりたいと思ふ人は先づ貯蓄が第一歩です、其の次に富を得る機會を成る可く多く掴むことです
◇我が社の貯蓄期間は他社の四分の一又は二分の一の年限で滿期になります
◇我が社の抽籤回數は他社の四倍以上の割合に富の機會が多く與へられてあります
◇我が社は聯邦政府監督の下に業務を執行して居るのですから堅實であります

◆七月末及び八月一杯
邦人プレミオ獲得者表

一九卅八年七月卅日ロテリア・フエデラール當籤番號
二七、九一一
一三、九六一
三三、九八一
五五、九〇四
八八、九〇〇

本社當籤番號
一番 九一一
二番 九二一
三番 九三一
四番 九四一
五番 九五一

邦人プレミオ獲得者
ミリアール デゼーナ
佐藤順三様
小村數十様
谷丹造様

一九卅八年八月十三日ロテリア フエデラール當籤番號
二〇、九二一
三一、九三一
四二、九四一
五三、九五一

本社當籤番號
一番 九一一
二番 九二一
三番 九三一
四番 九四一
五番 九五一

邦人プレミオ獲得者
ミリアール デゼーナ
菊地キクエ様
平田初美様

一九卅八年八月廿日ロテリア フエデラール當籤番號
一一、九一一
二二、九二一
三三、九三一
四四、九四一
五五、九五一

本社當籤番號
一番 九一一
二番 九二一
三番 九三一
四番 九四一
五番 九五一

邦人プレミオ獲得者
ミリアール デゼーナ
村定子様
田實子様
カメ様
村平様
上千代様
高茂喜様
森松清様
本市清様
佛願惣様

一九卅八年八月十三日ロテリア フエデラール當籤番號
二〇、九二一
三一、九三一
四二、九四一
五三、九五一

本社當籤番號
一番 九一一
二番 九二一
三番 九三一
四番 九四一
五番 九五一

邦人プレミオ獲得者
ミリアール デゼーナ
ヤマモト様
ヤスヒロ様
ヤスヒロ様
ヤスヒロ